

(様式 1)
焼却施設の維持管理に関する記録

東部クリーンセンター

令和7年度

1 処分した廃棄物の各月毎の種類、数量

種 類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度計
1号炉	焼却量	t	1,523.28	2,450.64	3,005.19	3,068.23	2,796.89	1,450.34	0.00	2,613.50	2,762.32				
2号炉	焼却量	t	2,270.97	792.91	休炉中	172.34	2,794.71	2,851.43	707.02	240.42	2,778.50				
合計焼却量		t	3,794.25	3,243.55	3,005.19	3,240.57	5,591.60	4,301.77	707.02	2,853.92	5,540.82				

2 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、排ガス中的一酸化炭素(CO)濃度(すべての日平均値の月平均値)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
焼却室中の燃焼ガス温度 ※1	1号炉	℃	955	959	949	942	945	947	休炉中	962	949				
	2号炉	℃	951	952	休炉中	921	936	941	943	961	949				
集じん器に流入する燃焼ガス温度 ※2	1号炉	℃	161	159	159	159	160	159	休炉中	160	161				
	2号炉	℃	160	160	休炉中	162	161	160	161	161	160				
排ガス中のCO濃度 ※3	1号炉	ppm	7.0	9.0	12.0	14.0	10.0	9.2	休炉中	7.2	5.9				
	2号炉	ppm	4.0	4.0	休炉中	7.0	5.0	5.0	5.0	4.9	4.3				
備 考			連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	

※1 フロー図上の①にて測定
※2 フロー図上の②にて測定
※3 フロー図上の③にて測定
※4 休炉する場合は、休炉中と記載すること。

3 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日

1号炉

冷却設備	年 月 日
減温塔	令和7年4月30日 令和7年10月24日
排ガス処理設備	年 月 日
脱硝反応塔	令和7年10月23日
ろ過集塵器	令和7年10月24日

2号炉

冷却設備	年 月 日
減温塔	令和7年5月19日 令和7年11月11日
排ガス処理設備	年 月 日
脱硝反応塔	令和7年11月14日
ろ過集塵器	令和7年11月7日

4 ばい煙量又はばい煙濃度測定結果

区 分	規 制 値		単 位	1号炉				2号炉			
	法規制値	自主管理値		1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目
排ガスを採取した年月日				R7.6.2	R7.8.5			R7.5.7	R7.8.5		
結果の得られた年月日				R7.7.7	R7.8.28			R7.5.30	R7.8.28		
ばいじん濃度※4	0.04	0.04	g/m ³ N	0.0021未満	0.0023未満			0.0012未満	0.0025未満		
硫酸酸化物濃度※4	K値=10	K値=10	K値換算	0.1未満	0.1未満			0.1未満	0.1未満		
窒素酸化物濃度※4	250	150	ppm	97.7	87.5			87.7	80.2		
塩化水素濃度※4	700 mg/m ³ N	200ppm	ppm	1.9	2.0			8.4	3.1		

※4 フロー図上の④にて測定


5 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

区 分	規 制 値	単 位	1号炉	2号炉
排ガスを採取した年月日				
結果の得られた年月日				
排ガス中のダイオキシン類濃度※4	0.1	ng-TEQ/m ³ N		


東部クリーンセンター 焼却フロー図

凡 例

ごみの流れ →

灰の流れ 

ガスの流れ

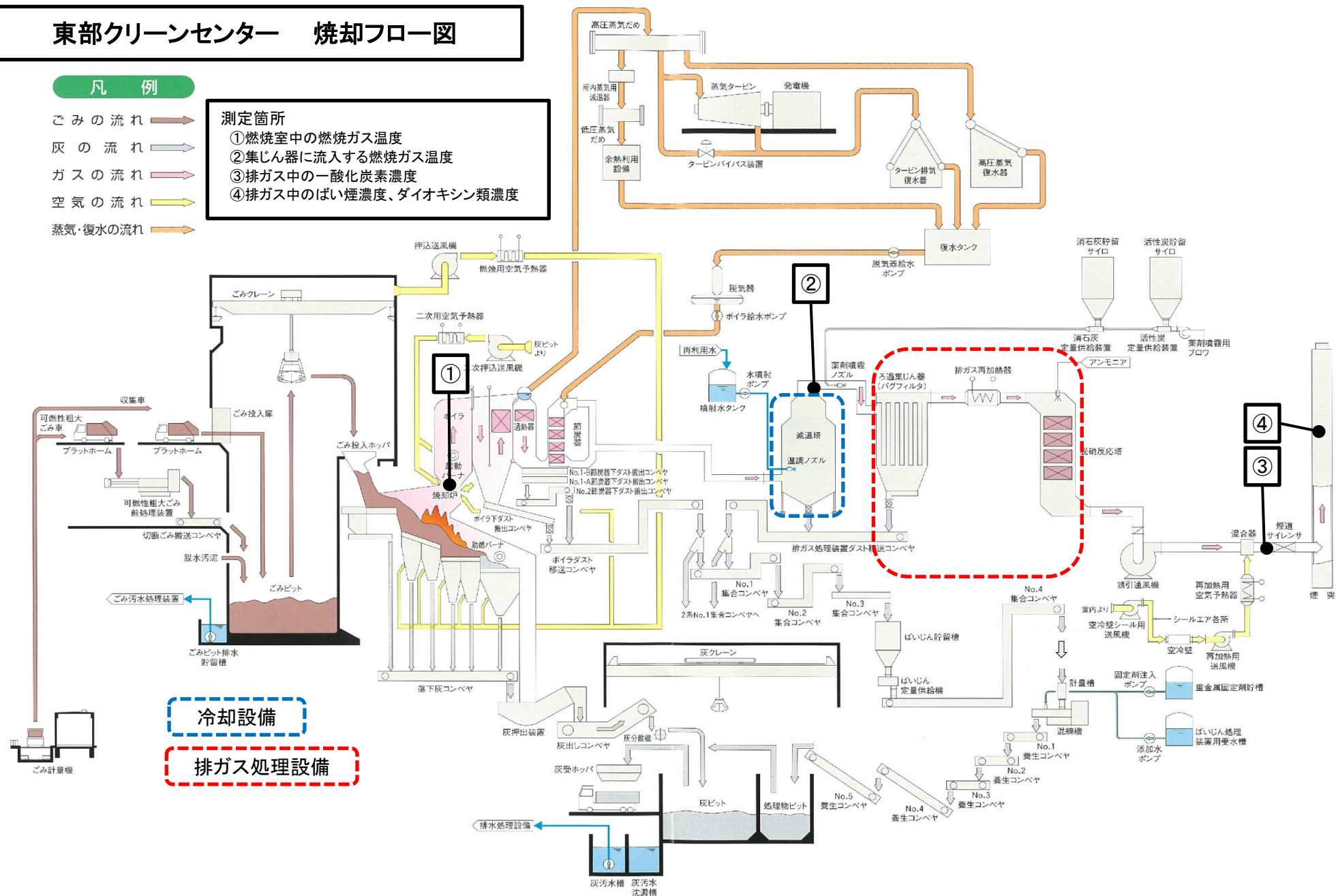
空気の流れ 

蒸気・復水の流れ

測定箇所

- ① 燃焼室中の燃焼ガス温度
- ② 集じん器に流入する燃焼ガス温度
- ③ 排ガス中の一酸化炭素濃度
- ④ 排ガス中のばい煙濃度、ダイオキシン類濃度

- 測定箇所**
- ① 燃焼室中の燃焼ガス温度
 - ② 集じん器に流入する燃焼ガス温度
 - ③ 排ガス中の一酸化炭素濃度
 - ④ 排ガス中のばい煙濃度、ダイオキシン類濃度



(様式 2)
焼却施設の維持管理に関する記録

西部クリーンセンター

令和7年度

1 処分した廃棄物の各月毎の種類、数量

種 類		可燃ごみ(家庭系一般廃棄物及び事業系一般廃棄物)													
区 分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度計
1号炉	焼却量	t	1,473.03	1,579.49	1,549.05	1,339.99	1,526.91	1,394.52	1,408.15	1,464.41	472.36				
2号炉	焼却量	t	0.00	9.28	805.56	1,330.22	209.69	1,380.42	1,389.01	1,447.62	1,478.51				
合計焼却量		t	1,473.03	1,588.77	2,354.61	2,670.21	1,736.60	2,774.94	2,797.16	2,912.03	1,950.87				

2 燃焼室中の燃焼ガス温度、集じん器に流入する燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素(CO)濃度(すべての日平均値の月平均値)

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均値
焼却室中の燃焼ガス温度※1	1号炉	℃	937	931	917	897	927	903	890	915	921				
	2号炉	℃	休炉中	-	886	880	881	878	879	893	909				
集じん器に流入する燃焼ガス温度※2	1号炉	℃	175	175	175	175	175	175	175	175	175				
	2号炉	℃	休炉中	-	175	175	175	175	175	175	175				
排ガス中のCO濃度※3	1号炉	ppm	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
	2号炉	ppm	休炉中	-	5	5	5	4	5	5	5				
備 考			連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	連続測定	

※1 フロー図上の①にて測定(昇温降温作業時は記載無し)
※2 フロー図上の②にて測定(昇温降温作業時は記載無し)
※3 フロー図上の③にて測定(昇温降温作業時は記載無し)
※ 休炉する場合は、休炉中と記載すること。

3 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去を行った日

1号炉	
冷却設備	年 月 日
減温塔	
排ガス処理設備	年 月 日
ろ過式集じん器	

2号炉	
冷却設備	年 月 日
減温塔	令和7年4月24日
排ガス処理設備	年 月 日
ろ過式集じん器	令和7年4月24日

4 ばい煙量又はばい煙濃度測定結果

区 分	規 制 値		単 位	1号炉						2号炉					
	法規制値	自主管理値		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
排ガスを採取した年月日				R7.5.2	R7.7.3	R7.9.16	R7.11.5			R7.6.14	R7.7.3	R7.9.5	R7.11.6		
結果の得られた年月日				R7.6.9	R7.8.14	R7.10.9	R7.12.15			R7.7.22	R7.8.14	R7.10.9	R7.12.15		
ばいじん濃度※4	0.04	0.01	g/m ³ N	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001			<0.001	<0.001	<0.001	<0.001		
硫黄酸化物濃度※4		20ppm	ppm	11	12	11	7.7			11	13	8.2	8.6		
		K値=10	K値換算	0.055	0.057	0.051	0.034			0.050	0.055	0.042	0.044		
窒素酸化物濃度※4	250	100	ppm	68	67	67	62			59	63	70	55		
塩化水素濃度※4	700 mg/m ³ N	50ppm	ppm	44	38	45	39			48	54※5	35	43		

※4 フロー図上の④にて測定
※5 自主管理値の50ppmを超過したため、7月20日に再測定を実施(38ppm)

5 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

区 分	規 制 値	単 位	1号炉	2号炉
排ガスを採取した年月日			R7.5.2	R7.6.14
結果の得られた年月日			R7.6.9	R7.7.22
排ガス中のダイオキシン類濃度※4	1.0	ng-TEQ/m ³ N	0.0020	0.017

西部クリーンセンター 焼却フロー図



- 測定箇所
- ① 燃焼室中の燃焼ガス温度
 - ② 集じん器に流入する燃焼ガス温度
 - ③ 排ガス中の一酸化炭素濃度
 - ④ 排ガス中のばい煙濃度、ダイオキシン類濃度

